

横手市発の新スポーツ「横手ダーツ」の誕生です。

横手ダーツ。それは、いままで縦に構えていた手を、  
「横手」で構える、まったく新しいダーツ。

この縦だった手が横に変わった90°の変化は、  
まったく新しいダーツを生み出しました。

壁にかかっていた的は、床に。  
それに伴い、的に投げていたダーツは、床に落とすダーツに。

落とすだけで、投げる力がいらぬから、子どもからおばあちゃんまで、  
全世代、年齢性別関係なく、みんなが楽しめます。

横手ダーツ普及協会は、この「横手」の冠がついたダーツを、横手市の方々の  
コミュニケーションのきっかけにしていただければと考えています。

おばあちゃんと孫で対戦したり、近所のみんなで集まってミニ大会をしたり、  
この横手の名前がついたダーツで、どんどん、みんなが盛り上がってく。  
そんな光景を思い浮かべています。

そして、その先には、この横手ダーツを日本中に広げたいという思いがあります。  
横手ダーツには、全世代楽しめるというだけでなく、指先を使ったり、  
暗算をすることによって、高齢者のリハビリにも役立つという側面があります。

高齢化社会に突入する日本にとって、この横手ダーツは、きっと求められる遊びになる。

地方を盛り上げるのは、ゆるキャラや食べ物だけじゃない。地方スポーツという  
新しいカタチで、さらに横手の名を全国に広げていけたらと考えています。

横手市を盛り上げ、さらには日本を盛り上げるスポーツへ。  
横手ダーツを、よろしくお願ひします。